復興14	令和8年度 地域課題研究ゼミナール支援事業　中間報告			
指導教員	金沢星稜大学　神崎淳子		参加学生数	56
課題タイトル	関係人口のつながりの維持			
活動地域	能登町	連携団体等	春蘭の里実行委員会	
活動概要	能登町宮地地区では、来訪者や地域出身者とのつながりづくりが課題となっている。 普段は地域行事に参加しにくい高齢者が、学生を含めた新たな関係づくりに取り組みたい。また、祭りの継続を学生の一時的な参加に支えるだけでなく、役割分担や記録、継承の仕組みを整え、地域内外の人が継続的に関われる基盤づくりが求められている。 今年度は、地域の生活や祭りに関する記録を蓄積・公開し、地域に関心を持つ人が情報に触れ、学びを深められる環境を整えることを目的とする。			
活動状況	4／30　6人　キリコの移動、キリコの搬出・組み立て方法の記録 5／16　15人　キリコの搬出・組み立て方法の記録 ＊5月以降毎週火曜日に活動方針や実施体制についての打ち合わせ 9／5　6人　祭り現地打ち合わせ、参加依頼の案内配布 9／19　9/20　56人　キリコ祭りの実施・秋祭りによる地域交流			
今後の予定	9/29以降、活動中の情報整理、課題抽出・再調査、課題検討 10月中に地域に対する活動報告会を実施予定 12月　課題報告準備のための現地			

活動の写真

